

## 利用者と職員

活動先：NPO 法人ゆめじろう

クラス：岡多枝子先生

ゼミの活動はとても貴重な経験となった。1年生では高齢者と聞くと「助けなければ」という思いや概念が強く、彼らを援助する方法ばかりを考えていた。しかし今回自分単体で施設に飛び込んだことで、より素直に周りの方々の活動や思いを吸収することができ、高齢者は決して助けられるだけの存在ではないと強く感じた。職員が高齢者を助け、良い生活・地域にしていくのではなく、職員と高齢者が協力してより良い生活・町を目指していくのだと思った。知識としても人生の経験としても私たちは彼らから多くの影響を受ける。彼らは福祉専門職の良き「アドバイザー」「パートナー」であるのも感じた。今回はそのような考えに至った活動を挙げていく。

前期ではNPO 法人ゆめじろうを訪問し、そのデイサービスに参加した。

ゆめじろうは1年生の時も知多学フィールドワークでかかわらせてもらった施設であるので、どのように活動行われているかが大体分かり、スムーズに参加することができた。

「住み慣れたまちで、ふつうに暮らしたい」誰もがもつ願いである。ゆめじろうはこの願いを全ての人々が実現できるように、「身近で専門性を備えたサービスづくり」に取り組んでいる。主な事業は障害者や高齢者を対象にしたホームヘルプ、町内障害者の集いの場を提供する「ひるじろう」、同じく介護予防対象町内高齢者の活動の場となっている「やっとかめ」、さらに高齢者・障害者のタイムケア事業や子育て支援などがあり、子供から大人までの幅広い年齢層を対象とした活動がまだまだたくさんある。

そのゆめじろうに2回、本学の課外活動として参加した。1回目は、日中行われているデイサービスに参加し、昼食の準備や体操を行った。そこでは全員が活動に参加し、施設を成立と感じた。職員も利用者も関係なしにお互いが助け合い、全員が楽しんでいて、中には積極的に活動に参加し、元気で活動の中心となって動いている利用者もいて、とても頼りにされていた。

2回目の訪問では、そば打ちに参加した。そこでは地域のそば職人の方がそばを打ちに来ていた。利用者は、最初はただ見ているだけだったが、職員が打っていると興味を持って近づいて来た。そば打ちを体験している利用者もいて「来てよかった」と言ってくれた。職員は「こうしているんな体験をすることで、色んな人とお話することができ、彼らの成長にも繋がり物事に対しての向上心を刺激することができる、地域の活性化にもなる」と言われていた。体験を増やすことで彼らの引き出しや趣味を増やし、少しでも自分から社会に参加できるようになるきっかけになればいいのではないかと思った。

利用者と職員が一体となって活動している光景を見て、他にどのような形で利用者が施設や地域の活性化にかかわっているのか気になった。そこで夏休みには「わっぱる」という授産施設を二日間訪問し、彼らが行っている仕事にかかわらせてもらった。高齢者と精神障害者の授産施設であるが障害者の割合が多く、少し4月当初に決めたテーマとずれて

しまうが、自分たちの力でできる限りのことを行っている姿はどちらも変わらないと感じた。

また、わっぱるでは働いている人のことを利用者とは呼ばない。その方針に施設よりも、より「人」として確立されており、働いている健常者と何ら変わりはないと感じた。働いている姿も健常者と変わらず、夏の暑い日中ずっと畑仕事を行っていた。私は、最初は体力的にきつく軽い脱水症状にもなってしまったが、二日目には自分が行った仕事の成果が畑に見えてくるようになり、仕事の達成感を感じるのにもとても良いのではないのかと感じた。

しかし初日に仕事を教えてもらう上でお世話になった人が二日目には休んでいたということがあった。最初は自分の態度に問題があったのだろうか心配になったが、事務の人はたまに彼ら自身の障害で休むこともあると話してくれた。働いている時は元気だが、やはり彼らは健常者の人とは違う一面があり、その部分をしっかりサポートしていかなければならないと仰っていた。二日間だったので結局その人が次の日来たのかはわからなかったが、通院で休むことが多いので心配ないらしい。

今まで「課外活動」と聞くと私はどうしても学校が関与しているというイメージが強く、積極的に参加できなかった。そのイメージはあながち間違っていないが、私の場合は何か問題があっても学校側が何とかしてくれる、責任は学校がとってくれるという学校に頼り切ったもので、正に「自立していない」課外活動だったと思う。おそらく岡ゼミに入っていなければこのイメージは自分から中々抜けなかったと思う。また今回は途中から一人で活動を行っていたのもあり、アポイントメントから事前訪問まで全部自分で行わなければならない、そういった活動までの過程準備はとても勉強になった。次のゼミでもぜひ生かしていきたい。

### 活動報告会プレゼンテーション資料の一部

## やっとなら「そば打ち」

### NPO法人ゆめじろう「やっとなら」

#### 活動内容

- ・準備
- ・送迎バスでのお迎え
- ・おやつ(抹茶と和子)
- ・体操・歌・手遊び(音楽に合わせて)
- ・昼食
- ・片付けや送迎バスでの送り



#### 日程

- 13:30～ いすや機の準備  
利用者さんのお迎え
- 14:00～ 朝の体操・歌・手遊び
- 14:20～ そば打ち
- 14:40～ 昼食 おしゃべり
- 15:00～ 片付け・集金・お迎え

